

村民の安心・安全を守るために…

皆さんは、交通安全教室や防犯教育などの活動を通して地域の安心・安全の確保に努めている「民間交通指導員」「交通安全・防犯教育指導員」をご存じですか。今回は、その活動の一部をご紹介します。

【問い合わせ】環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1452)



東海村民間交通指導員とは…

村には、村長から委嘱を受けた7人の民間交通指導員がいます。安全に登校できるよう立哨指導を行ったり、交通安全教室を開催したりするなど、交通安全に必要な指導をしています。また、交通安全運動の強化期間に行う交通安全キャンペーンなどを通して交通安全の意識啓発を図り、交通事故の防止に努めています。



東海村民間交通指導員の皆さん



東海中学校での交通安全教室

毎年行っています／ 【中学校での交通安全教室】

村では、ひたちなか警察署交通課の警察官や民間交通指導員、交通安全・防犯教育指導員が連携し、村内在学の中学1年生を対象に交通安全教室を行っています。講話や模擬コースの走行体験を通して、自転車に乗る際のヘルメット着用の重要性や交通ルール、安全確認の大切さなどを伝えています。

東海村交通安全・防犯教育指導員とは…

村には、現在3人の交通安全・防犯教育指導員(村職員)がいます。交通安全や防犯意識の向上を図るため、村内の幼稚園、保育所、こども園、小中学校、企業等からの依頼に応じて、交通安全教室や防犯教室を行っています。

“けんちゃん”とともに 成長しよう 【未就学児向け 交通安全・防犯教室】



けんちゃん



けんちゃんと一緒に
楽しく学ぶ交通安全・防犯

幼稚園や保育所では、ちよっとやんちゃな5歳の男子“けんちゃん”(人形)とともに、横断歩道の渡り方などを学習しています。また、防犯教室では、紙芝居を使って、楽しく、分かりやすく防犯の意識を高める工夫をしています。



＼スローガンは「夜道こそ自分をアピール 反射材」／ 【12月1日～15日は「年末の交通事故防止県民運動」期間です！】

東海村交通安全対策協議会(山田修会長)では、ひたちなか地区交通安全協会や民間交通指導員のほか、村内事業所など多くの関係団体の協力のもと、通勤・通学の運転手や自転車利用者に対して、交通ルールの順守や交通マナーの向上のための啓発活動(年4回)を行っています。12月1日から15日までの「年末の交通事故防止県民運動」期間は、次の重点ポイントを特に意識して、交通事故防止に努めましょう。

重点ポイント

- ①子どもと高齢者の交通事故防止(特に横断歩行者の保護)
- ②夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ③飲酒運転の根絶



交通安全キャンペーンでの啓発活動

